



ニュースリリース 平成 24年 7月 31日

市税等の「公金収納情報データ化サービス」の開始について

常陽銀行（頭取 寺門 一義）は、このたび、地方公共団体における公金収納事務の効率化を支援するため、新たに茨城県稲敷市に対して、市税等の「公金収納情報データ化サービス」を開始しますので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、金融機関等の窓口で収納された納付済通知書等（紙ベース）を電子データ化するものです。

当行は、今後とも地域金融機関として、地方公共団体と連携を図るとともに、質の高いサービスの提供に努めてまいります。

記

1. 取り扱い開始日

8月1日

2. 新たに対象となる地方公共団体

稲敷市

3. サービスの概要

○納付済通知書の電子データ化（OCR 読取り処理・データ入力処理）および消込み用データ※の作成

※地方公共団体にて市税等の請求データと納付済データの突合に使用するもの。

○納付済通知書のイメージ（画像）データおよび検索システムの提供

○納付者が納付した日付（納付日）の明細データへのセット

4. 取り扱い費目

固定資産税、市・県民税、国民健康保険税、軽自動車税

以 上